

秘湯 名目津温泉
 広報 ほつとの湯

発行者：名目津温泉管理運営組合
 組合長 渡辺周一
 発行所：二本松市茂原字湯ノ作35
 名目津温泉事業部広報係
 TEL 0243-24-1126

新春のお慶びを申し上げます

飛躍の卯年・更なる業績振興の誓い新たに



年頭のごあいさつ

名目津温泉管理運営組合長
 渡辺周一



新年おめでとうございます。
 輝かしい2011年の新春を心健やかに希望に満ちてお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、去年は7月の名目津温泉のオープン以来組合員各位にはなにかとご協力・ご支援を賜り衷心より感謝申し上げます。お陰さまで

「秘湯名目津温泉ほつとの湯」は、県内はもとより県外の皆様にもおいでいただき、予想以上の速さで昨年9月には1万人を突破し、12月末日で1万8414人のお客様をお迎えしております。今後もお客様が「また来たい」と思うような経営に努める所存です。そのためにはスタッフ一人一人が細心の注意を払い、温泉の湯に負けないサービスに心がけることが大事であると考えます。また、組合員の皆様一人一人が経営者であり、今後とも安定した施設運営ができるようご指導賜りたくお願いいたします。

今年はお客様から頂いたご意見、ご要望等を参考に、スタッフの研修・充実したサービスの提供・施設環境の整備・販売所スペースの確保等、市と協議しながら、自立に向けた取り組みに徹して参りたいと考えております。

また、当施設は地域の資源の原点となるもので、この資源を核として地域の活性化と振興を目指して組合員一同一丸となって取り組むことが重要であります。今後とも皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に2011年の新春にあたり、当温泉の更なる盛況を念ずるとともに、皆様のご多幸とご発展を祈念しご挨拶いたします。

12月の利用者数・行事等

11月	曜	利用者数	備考・行事等
1	水	69	
2	木	76	
3	金	73	イルミネーション点灯
4	土	98	
5	日	157	
6	月	72	
7	火	66	
8	水	70	
9	木	86	床暖房調整
10	金	45	
11	土	102	
12	日	136	
13	月	72	
14	火	83	
15	水	46	
16	木	56	ボイラー清掃
17	金	62	
18	土	121	水道管理設完了
19	日	97	
20	月	77	
21	火	59	
22	水	71	忘年会(従業員役員合同)
23	木	98	
24	金	56	
25	土	20	〈大雪〉除雪車稼働
26	日	69	施設大掃除(役員奉仕)
27	月	46	
28	火	23	
29	水	50	
30	木	53	ボイラー煙管清掃
31	金	107	
計		2316	
累計		18414	

温泉利用者数・大晦日までの累計18,414名

6ヶ月で目標7000人の2.6倍

12月25日の大雪・除雪車初稼働



※除雪車の威力発揮、配備の趣旨を証明する
 ※大雪のため1日の利用者、過去最低の20名



名目津温泉

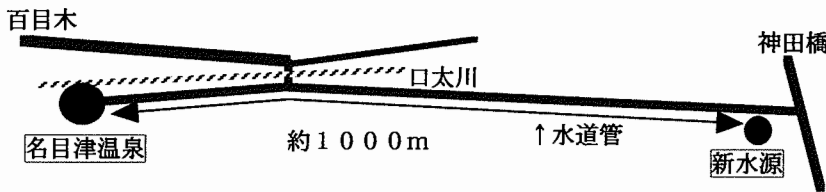
2月の臨時休業のお知らせ

2月7日(月) 8日(火) 9日(水)の3日間

名目津温泉はオープン以降6ヶ月、定休日を返上して営業してまいりましたが、機器類(機械室)のメンテナンスの時期となり、上記の通り3日間の臨時休業となりますので、お知らせするとともにご周知下さるようお願いいたします。

水道管理設工事約1キロ区間30日間で完了

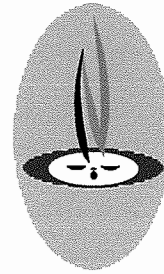
11月号でお知らせした、新しい水源から温泉施設をつなぐ水道管の埋設工事が12月18日に完了しました。全長約1000mの水道管を、道路の路肩に溝を掘り埋め込む工事で、11月19日に工事を開始し30日間の工事でした。



温泉より 関係機関への年賀状

迎春 2011年 正月

謹んで年頭のご祝辞を申し上げます
本年も相変わらずご厚誼の程お願いいたします



名目津温泉

～ ほととの湯 ～

964-0432 福島県
二本松市茂原字湯ノ作35
TEL 0243-24-1126

代表 渡辺 周一

50枚発送

<豆知識> 名目津温泉のボイラーの燃料は？

バイオマス木質チップ燃料です……環境との関係を考えてみましょう

自動車と化石燃料の問題



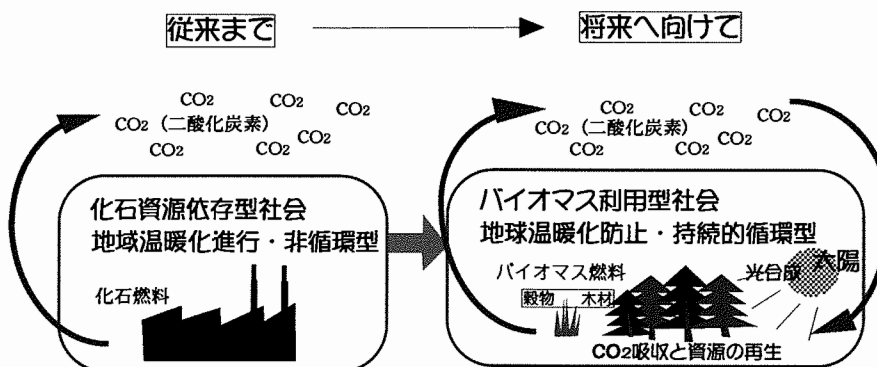
自動車は完成度の非常に高い商品とされていますが、実は早急に解決しなくてはならない、重大な問題を抱えているのです。云うまでもなく「安全」と「環境」です。日本だけで年間6千名強の方が自動車事故で亡くなっています。もう一つは、人ひとりを運ぶために使用するエネルギーの効率が、他の交通機関に比べてあまりにも悪いという問題です。鉄道の約12倍の燃料を必要とします。エネルギー効率を抜本的に改善するために世界中の自動車会社が懸命な取り組みをしています。しかしながら、世界で使用されている自動車の台数は約7億台であることを考えると、仮に今すぐ抜本的に効率の良い自動車が実用化されたとしても、環境に好影響を与えるだけの台数が入り替わるには何年かかるでしょうか。それまで地球が持つでしょうか。

化石資源(石油・石炭)ではない、**現生物体**(穀物・木材)の産業資源をいう。

バイオマス資源とは

バイオマスは光合成によって作り出される生物由来の資源で、代表的なものは植物です。石油や石炭などの化石資源には限りがありますが、バイオマスは太陽と水と炭酸ガスそして植物がある限り永遠につくり続けることが出来ます。

カーボンニュートラルとは



バイオマスは有機物であるから燃焼させるとCO2が排出されます。バイオマスの中の炭素はその成長過程で光合成で大気からCO2(二酸化炭素)を吸収するので、バイオマスを使用しても大気中のCO2を増加させないと考えられます。これをカーボンニュートラルといいます。

- カーボンニュートラルによる効果
- 1) 地球温暖化防止
 - 2) 循環型社会の形成
 - 3) 戦略的産業の育成
 - 4) 農山村の活性化